

令和8年度 第1回 与進中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月8日（金） 午前9時30分から11時30分まで
- 2 開催場所 与進中学校 図書室
- 3 出席委員 佐口 丈夫司、 稲田 定彦、 栗田 孝代、 中山 利彦、
中根 その美、 内山 亜紀子
- 4 欠席委員 橋本 真里奈
- 5 オブザーバー 河村 光博（長上協働センター所長）
- 6 学校 高橋 基（校長）、大角 晃市（教頭）、森下 路子（主幹教諭）
加藤 美希（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 加藤 美希
- 9 議長の選出 佐口会長へ議長の依頼をし、全員異議なく承認した。
- 10 協議事項
 - (1) 学校経営方針
 - (2) 今年度の目標
 - (3) 今後の運営協議会について・意見交換
- 11 会議記録

司会の長角教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

○学校経営方針と今後の運営協議会について意見交換

佐口議長の依頼により、高橋校長から、別紙資料に基づき学校経営方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・地域全体で子どもを育てる視点が重要であり、健全育成会では「影の力」となっている生徒を表彰する規定を設け、意欲向上を図っている。今後の運営協議会において協力していく。
（稲田委員）
- ・9月より部活動が「はまクル」に変わるため地域でも支援し、良いものにしていきたい。またラーケーションも始まる。生徒・保護者においても初めてのことなので、民生委員として力になりたい。（栗田委員）
 - 部活動とラーケーションについて、現状を説明。（高橋校長）
 - 与進クラブ（部活動の地域展開）について、現状を説明。（大角教頭）
- ・今後の休日の部活動の在り方や、9月導入の「はまクル」については保護者の視点も交えた協議や協力が必要である。次回の学校運営協議会では学校からの説明後、「はまクル」について協議をしたい。（佐口議長）
- ・昨年度は二大行事が2学期に行われていた。今年度の体育大会は、昨年同様10月に、文化発表会は6月に変更になった。その理由を知りたい。（中根委員）
 - ・変更の理由：
 - 2学期に大きな行事が集中すると、生徒と教員の負担が大きいため、1学期と2学期に1つ

ずつ行事を分散させて負担を軽減させた。（森下主幹教諭）

・会場の選定：

- ・体育大会（10月）：昨年度のアンケート結果やノウハウを活かし、駐車場が確保でき、エアコン完備で熱中症対策が可能な「エコパアリーナ」で開催する。なお、スタジアムはサッカーのアジアカップ開催期間と重なるため使用できない。（森下主幹教諭）
- ・文化発表会（6月）：保護者が鑑賞しやすい環境（駐車場や座席数）を整えるとともに、浜松駅から近く生徒の移動にも配慮して、「アクトシティ浜松大ホール」での開催を決定した。（森下主幹教諭）

・学校側から授業支援以外の課題をもらいたい。（中根委員）

→教員の方々と話をする機会を作ってもらいたい。（佐口議長）

・年度の終わりに行われる学校運営方針の自己評価について、年度初めからアンケートの評価の評価内容を理解したうえで運営協議会に参加すると年度末の評価がしやすい。（中根委員）

・子ども達の困りごとをどこに相談したらよいのか。（内山委員）

→学校運営協議会ではなく、まず学校に相談する。（佐口議長）

→悩みにあった窓口相談する。（稲田委員）

・生徒に対し、将来のビジョン形成や情報提供、ボランティア活動を通じた「自分磨き」の機会を与えたい。特に地元の世界的企業を知ることは、将来の選択肢を広げるきっかけになる。

（中山委員）

・「ヤングケアラー」や「きょうだい児（病気障害のある兄弟姉妹をもつ子ども）」にどう手助けをしていくか今後の課題である。（稲田委員）

・安間川遊水地の活用頻度の向上をお願いしたい。（稲田委員）

・先生方と話をし、先生方の学校運営協議会への要望を聞きたい。（佐口議長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○今年度の目標

協議の結果、今年度の目標は「継続から発展」に決定した。

その他報告事項

・次回、学校運営協議会の開催予定

令和8年7月8日（水）午前9時30分～